

おらが

ふるさと写真展

タイトル / 朝焼けを行くカボチャ電車
撮影者 / 朝倉 由香理 撮影地 / 石田

私たちの地域鉄道は、今…

富山県東部地域には、私たちの身近な暮らしに寄り添う地域鉄道「富山地方鉄道・鉄道線」があります。
この鉄道は、北陸本線開通後、電源開発等を目的に、局地鉄道として立山鉄道、富山県営鉄道、黒部鐵道等が敷設されたことが始まりで、その後教育や就労、文化の機会均等を理念としてネットワーク化され、今なお各地区やまちを結び、通勤通学、日常生活の足、観光集客を支えています。

今、わたしたちのかけがえのない地域鉄道の存続が危ぶまれる中、現状と課題を深く理解し、未来を考える上で不可欠な「基礎知識の習得」に重点を置いた講演会が、今年度開催されています。その活動に共感した私たちは、写真を通して今一度「未来に遺すべき鉄道かどうか」考えていただきたく、開催いたしました。是非ご覧ください。

写真テーマ

1 F : おらがまちの富山地方鉄道

わたしたちの地域鉄道を、今一度考える。いま私たちにできることは……。

2 F : 住みたいまち黒部

移住の総合窓口があるあおーよ2Fで、日常の暮らしにある黒部の魅力をお届けします。

1. 日時

2025. **9 / 27** (土) ▶▶▶ **10 / 19** (日)
8 : 30 ~ 22 : 00

2. 会場

くろべ市民交流センター あおーよ (1 ~ 2 F)

問合せ

くろべ市民交流センターあおーよ (2 F)

移住・人つなぎ支援センター TEL 0765-54-1272

【主催】NPO法人黒部まちづくり協議会 おらがふるさと写真展ワークショップ

【共催】黒部市、黒部市立図書館、黒部市立三日市公民館「鉄道を活かしたまち黒部事業」、黒部ワンコインプロジェクト

【後援】富山地方鉄道株式会社、す가의印刷株式会社